

スマートフォンアプリを作ってみよう

2023年8月25日（金）豊田高専 地域共同テクノセンター 技術セミナー室において、情報工学科の教員による公開講座「スマートフォンアプリを作ってみよう」が開催されました。

本講座は、中学生を対象とした講座で、一人一台ずつパソコンとスマートフォンを使用してアプリケーションの作製を行います。午前と午後の2回の講座でそれぞれ10名の定員で実施しました。

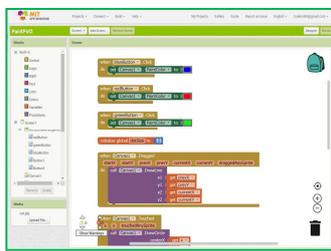
本講座ではスマートフォンアプリの開発環境としてMIT App Inventor 2を使います。プログラミングの入門として広く使われているScratchと同じ感覚でアプリを作ることができます。最初に簡単なアプリを作って、使い方を覚えます。その後は少しずついろいろな機能（ボタン操作、色の変更、線の描画、写真撮影など）の使い方を覚えて、お絵かきアプリを作成していきました。最後に完成したアプリを使って、写真を撮ってお絵かきを楽しみました。

受講生の理解度が早く、予定していた内容は講座終了の30分前には終わってしまいました。そこで、早く出来た人はお絵かきアプリに新しい機能を追加したり、別のアプリ（バランスポール、ピンポンゲーム）を作ったりしました。

スマートフォンのアプリを作るのは難しいと考えていた受講生たちも、簡単に作ることができて非常に驚いていたようです。この講座で使用した開発環境はブラウザ上で開発できるもので、家でも簡単に作ることができます。帰ってから新しいアプリを作って、自由研究の題材にしている受講生もいることでしょう。



アプリの画面設計



プログラム作製



アプリの作り方の説明



説明を聞きながら作成



新しい機能の追加



ゲーム開発にも挑戦